

ニュースレター

日本臨床細胞学会神奈川県支部

第 25 号

平成 21 年 9 月 16 日 発行

事務局：〒216-8511

川崎市宮前区菅生 2-16-1

聖マリアンナ医科大学

産婦人科学教室 内

TEL：044-977-8111(内線 3328)

FAX：044-977-2944

第 27 回臨床細胞学会神奈川県地方会
学術集会在加藤久盛会長のもとに開催
されました。

第 27 回日本臨床細胞学会神奈川県支部学術集会を開催して
神奈川県立がんセンター婦人科 加藤久盛

平成 20 年 9 月 6 日(土)、横浜情報文化センターにて第 27 回日本臨床細胞学会神奈川県支部学術集会を大会長として主催致しました。会場は、みなとみらい線の日本大通り駅と直結しており雨降りでも濡れない利便性のよい所です。それでも主催者としては当日の天気が気になるものですが、前日までの通り雨もなく幸いにも安定した天候に恵まれました。本学術集会は医師、細胞検査士を中心とした会員より構成されており、主に細胞診の診断評価にかかわる内容を検討する会です。私が、大会長を任じられた時、どのような特徴を持った会にすべきか考えました。そして常日頃から感じていたことですが、若手の医師、細胞検査士に発表の機会を与えて、積極的に参加していただくことを第 1 に考えてプログラム致しました。一般演題は 13 題もの応募があり、活発な討論をしていただきました。またメインである教育講演は 2 人の演者をお願い致しました。1 人は日本医大付属病院病理部の松原美幸様に『乳腺疾患の細胞とその病態』のテーマで講演戴きました。乳癌取り扱い規約の第 16 版として乳腺腫瘍の組織学的分類の改正される時期に即したタイムリーな話題を、自らの豊富な経験、持論を交えてわかりやすく解説戴きました。さらに 1 人は癌研究会有明病院付設細胞検査士養成所の教務主任 古田則行様に『ベセスダシステム ASC-US、ASC-H を考える』のテーマで御講演戴きました。婦人科領域では今ホットな話題である子宮頸部細胞診の新しい報告様式ベセスダシステム 2001 の運用実際について豊富な症例をもとに、一番問題点である子宮頸部異形成を疑うも、示唆するに止まる異型扁平上皮細胞(atypical squamous cells:ASC)の細胞所見を中心に解説戴きました。そして次のスライドカンファレンスでは子宮内膜、胆汁、乳腺の領域から同じ細胞診検体所見を出題者と回答者にそれ



それぞれの立場で解説して頂く形式でお願いしました。いずれも安易には推定できない難解例でありましたが診断にまで追い込んでいく思考過程が各演者より示され日常細胞診の判定に従事している参加者に大変役立つと思われました。このようなプログラムおよび講演内容にご好評をいただき、参加人数は過去最高の前年度の183人に迫る180人に上り、盛会となりました。また学術集会終了後の同会場1階イタリアンレストラン LUNCHAN AVENUE で行われた懇親会にも予想を上回る参加を頂き、中締めのアナウンスをいつ入れてよいか悩む程の盛り上がりでした。会員の皆様、本学会実行委員および支部事務局の方々より多くのご協力戴き心より感謝申し上げます。

平成 21 年度の事業予定

第 28 回日本臨床細胞学会神奈川県支部学術集会

日時:平成 21 年 9 月 19 日(土) 13:30 から

学術集会会長:稲山嘉明(横浜市立大学附属病院病理診断科病理部長)

会場:横浜市立大学医学部 ヘボンホール

教育講演:悪性リンパ腫の診断(フローサイトメトリーを含めて)

東海大学医学部基盤診療学系病理診断学

中村直哉 先生

特別講演:神奈川県におけるがん対策-がん検診と細胞診の現状-

神奈川県保健福祉部

中沢明紀 先生

参加費:4,000 円(懇親会費を含む)

第 23 回日本臨床細胞学会関東連合会学術集会

日時:平成 21 年 9 月 12 日 (土) 9:00 ~ 16:15

学術集会会長:鈴木光明 (自治医科大学産科婦人科学講座 主任教授)

会場:栃木県総合文化センター

シンポジウム:ベセスダシステムをスタートして-現状と問題点-

パネルディスカッション:マクロ所見と細胞診

参加費;3000 円

平成 20 年度事業報告

平成 20 年度神奈川県細胞診従事者講習会

日時:平成 21 年 2 月 14 日(土)

会場:神奈川県立がんセンター

参加者:74 名(クレジット JSC2 点 IAC2 点)

平成 20 年度神奈川県臨床衛生検査技師会細胞診研修会

日時:平成 20 年 4 月 26 日 (土)

会場:横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター

JSC 5 点 IAC 4 点

日時:平成 20 年 7 月 12 日 (土)

会場:横浜南共済病院 講堂

JSC 5 点 IAC 4 点

日時:平成 21 年 1 月 24 日 (土)

会場:聖マリアンナ医科大学

JSC 5 点 IAC 3 点

編集委員:北村和久 高久良子 岩撫成子 磯崎勝